



2021年5月1日

事務所ニュース Vol.270

◎年次有給休暇は法律で定められた労働者に与えられた権利です。

<年次有給休暇の時季指定義務>

- 労働基準法では、労働者の心身のリフレッシュを図ることを目的として、一定の要件を満たす労働者に対し、毎年一定日数の年次有給休暇を与えることを規定しています。(※)

(※) 年次有給休暇（労働基準法第 39 条）

雇入れの日から起算して 6 か月継続勤務し、全労働日の 8 割以上出勤した労働者（管理監督者を含む）には、年 10 日の有給休暇が付与されます。

・継続勤務 6 年 6 か月で年 20 日が限度となります。

継続勤務年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5 以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

・パートタイム労働者など所定労働日数が少ない労働者については、所定労働日数に応じた日数の有給休暇が比例付与されます。

- 年次有給休暇は、原則として、労働者が請求する時季に与えることとされていますが、職場への配慮やためらい等の理由から取得率が低調な現状にあり、年次有給休暇の取得促進が課題となっています。
- このため、労働基準法が改正され、2019（平成 31）年 4 月から、全ての企業において、年 10 日以上年次有給休暇が付与される労働者に対して、年次有給休暇の日数のうち年 5 日については、使用者が時季を指定して取得させることが必要となりました。

☆時期指定義務のポイント☆

- 対象者は、年次有給休暇が 10 日以上付与される労働者（管理監督者を含む）に限ります。
- 労働者ごとに、年次有給休暇を付与した日（基準日）から 1 年以内に 5 日について、使用者が取得時季を指定して与える必要があります。
- 年次有給休暇を 5 日以上取得済みの労働者に対しては、使用者による時季指定は不要です。

(※) 労働者が自ら申し出て取得した日数や、労使協定で取得時季を定めて与えた日数（計画的付与）については、5 日から控除することができます。

(例) ・労働者が自ら 5 日取得した場合 ⇒使用者の時季指定は不要
・労働者が自ら 3 日取得＋計画的付与 2 日の場合 ⇒
・労働者が自ら 3 日取得した場合 ⇒使用者は 2 日を時季指定
・計画的付与で 2 日取得した場合 ⇒ 3 日

！ご注意ください！

- 使用者は、時季指定に当たっては、労働者の意見を聴取し、その意見を尊重するよう努めなければなりません。
- 使用者は、労働者ごとに年次有給休暇管理簿を作成し、3年間保存しなければなりません。

＜年次有給休暇の計画的付与、時間単位年休＞

（１）年次有給休暇の計画的付与

年次有給休暇の付与日数のうち、5日を超える部分については、労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができます。

（２）時間単位年休

年次有給休暇は、1日単位で与えることが原則ですが、労使協定を結べば、1時間単位で与えることができます（上限は1年で5日分まで）。ただし、時間単位の年次有給休暇は取得義務の5日から控除することはできません。

＜年次有給休暇に関するQ&A＞

Q1. 年次有給休暇の時効は何年ですか。

A1. 年次有給休暇は、発生の日から2年間で時効により消滅します（労働基準法第115条）。

Q2. 年次有給休暇に対して支払うべき賃金は決まっていますか。

A2. 年次有給休暇に対しては、原則として、①労働基準法で定める平均賃金、②所定労働時間労働した場合に支払われる通常の賃金、③健康保険法に定める標準報酬月額^{（注）}の30分の1に相当する金額のいずれかを支払う必要があります。いずれを選択するかについては、就業規則などに明確に規定しておく必要があります。なお、③による場合は、労使協定を締結する必要があります。

Q3. 年5日の取得ができなかった労働者が1名でもいたら、罰則が科されるのでしょうか。

A3. 法違反として取り扱うこととなりますが、労働基準監督署の監督指導において、法違反が認められた場合は、原則としてその是正に向けて丁寧に指導され、改善を図って頂くことになります。

Q4. 使用者が年次有給休暇の時季指定をするだけでは足りず、実際に取得させることまで必要なののでしょうか。

A4. 使用者が5日分の年次有給休暇の時季指定をただけでは足りず、実際に基準日から1年以内に年次有給休暇を5日取得していなければ、法違反として取り扱うことになります。

Q5. 法定休日ではない所定休日を労働日に変更し、当該労働日について、使用者が年次有給休暇として時季指定することはできますか。

A5. このような手法は、実質的に年次有給休暇の取得の促進につながっておらず、望ましくないものです。

○当事務所からのお知らせ

- ・事務組合の事業主様には、4月に「労働保険料等算定基礎賃金等の報告」を含む、令和3年度労働保険料年度更新の案内をお送りしております。提出期限が過ぎておりますので、未提出の事業主様は至急ご提出お願い致します。

後記

最近、暖かい日が多くなり嬉しいです。

天気良くて暖かければ気分が良いですし、幸せな気持ちになります。

幸せはこれくらいシンプルに感じて良いのではないかと、最近よく思います。

(TT)

